

2026年7月3日

茨城地区の教会・伝道所の皆様へ

7月第2主日(今年は7月13日)は、「部落解放祈りの日」です
この日を茨城地区の皆さんで覚えたいと願って集会を企画しました

「2026年度部落解放祈りの日」茨城地区集会のご案内(再送)

荊冠の主の聖名を讃美いたします。

日本基督教団が部落差別問題について組織的な取り組みを開始したのは、1975年のことでした。1981年には、取り組みを日常化し、強化するために新たに部落解放センターを設置しました。1995年には部落解放センターを教憲・教規に明文化して教団の宣教機関として位置づけました。そして、2000年7月12日に「日本基督教団部落解放方針」を制定し、教団として部落差別問題に取り組む姿勢を明らかにしました。日本基督教団に属する私たちにとって、部落差別問題は教会の課題であり、宣教の大切な働きの一つです。部落に対する差別は今もなお存在し、むしろSNSの普及に伴って、より一層陰湿化しています。間違った歴史理解や意図的に歪められた認識によって、それがあたかも真実であるかのような風潮が広がることを危惧するこの頃です。私たちはより一層真実に耳を傾けて、表面的な情報に流されずに、本当に大切なことを身につけなければと強く願います。教団部落解放センターは毎年7月第2主日を「部落解放祈りの日」と位置づけ、諸教会・伝道所の礼拝において覚えることを呼びかけています。しかしながら、諸教会・伝道所によっては通常の主日礼拝に「部落解放祈りの日」を加えることが難しいとも聞いています。

このため、2026年度も「部落解放祈りの日」茨城地区集会を企画しました。

ぜひ、ご出席をよろしくお願いいたします。

1. 集会テーマ: 部落差別問題とは? 講師: 水野松雄さん(部落解放センター協力牧師)
2. 日時: 7月12日(日) 午後3時~5時00分
3. 場所: 日本キリスト教団 筑波学園教会
4. 参加費は無料ですが、集会の中で研修会開催のカンパと部落解放センターへの献金を呼びかけます。
5. 参加申し込み先: 竜ヶ崎教会 飯塚拓也 申し込み〆切り: 7月10日(金)
参加者名をメールまたはFAXでお知らせください。特に用紙は定めません。
メール: pigtaku@kind.ocn.ne.jp FAX: 0297-62-8505 * 当日参加も大丈夫です
6. **オンライン参加のご案内**

当日会場に来れない方で参加したい方のために、ズームでの参加の設定をしました。

時刻: 2026年7月12日 03:00 PM

ミーティング ID: 876 9435 9491

パスコード: 047998

関東教区部落解放推進委員会委員 山本安生(鹿島教会)・飯塚 拓也(竜ヶ崎教会)